

市民活動支援センターは、市民活動団体、社会に貢献しようとする市民を応援します

上尾市市民活動支援センター情報誌



むすびん

平成24年
4月
第4号

〒362-0075 上尾市柏座1丁目1番15号

TEL:048-778-1810 FAX:048-778-1820 E-mail:s53500@city.ageo.lg.jp

平成23年度 協働のまちづくり推進モデル事業報告会を開催しました！！

上尾市で協働のまちづくりの模範となる事業を実施する「協働のまちづくり推進モデル事業」の報告会が3月17日、市コミュニティセンターで開かれ、協働事業を行った3団体が活動やその成果を発表しました。中には持ち時間を超える熱のこもった団体もありました。

事業報告を行ったのは、第6回あげお元気祭りを開催した「あげお遊憂色彩」、廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料に加工して車両実証試験を実施した「アブセック・アッピーリサイクルの会」、自転車利用促進に向けた環境調査やマップ作成等を行った「ぐるっとサイクリング同好会」の3団体です。

選考委員からはいくつもの質問が寄せられ、来場者も熱心に耳を傾けていました。最後に、平修久委員長から「行政ではやりにくい、手の回らない部分を市民自らやっているとの印象を受けました。市民の皆さんが少ない予算で実施した活動、努力は、行政の皆さんにも良い影響を与えたと思います」との講評がありました。

報告会終了後、選考委員会による事業評価もあり、事業の成果や発展性について意見を交わしました。



【事業報告会で活動や成果を発表する団体】

24年度も募集します！

24年度も市民活動団体から市との協働事業の提案を募集し、その中からふさわしい事業を採択して協働で実施します。

事業化が決定した場合は、50万円を限度に補助金を交付します。

▼応募要件 5人以上で構成し、1年以上継続して市内で活動している団体など。

▼募集要項配布 4月3日から市民活動支援センターで配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。詳細は募集要項をご覧ください。

▼応募方法 5月2日までに応募用紙に記入し、必要書類を添えて直接当センターにご持参ください。皆さまからの協働事業提案をお待ちしています♪



【選考委員会による事業評価】

シリーズ 活動団体紹介



映画を通じた“まち”づくり

上尾に「まちの映画館」をつくる会

会の名前にある“まち”には、「映画を通じ、人のつながりが地元で広がれば」との思いが込められているそうです。

これまでに、コミュニティセンターで4作品を上映。将来的には、まちの人々が集える場となる常設館の設置を目指しており、映画を通じた新しいコミュニティづくりを視野に入れています。発足のきっかけは、先進的な取り組みをしている「深谷シネマ」館長から「1000年の



【コミュニティセンターで開いた上映会】

山古志」の地域上映会を勧められたこと。

昨年6月に同作品を初上映し、上尾でロケをした作品などをおよそ3カ月に1度の割合で上映。現在、約10人の中心メンバーで活動しています。

3作品目からは上映会後の交流会も実施。見ず知らずの人と共通の話題で気軽に話せる場を設けることで、つながりが生まれやすいそうです。

6月17日は、第83回アカデミー賞受賞作「英国王のスピーチ」を予定しています。代表の佐藤光敏さんは、「まちで支持されるような映画館づくりをしたい。ぜひ皆さんに観ていただきたいですね」と話していました。上尾の「まちの映画館」づくり、応援したいですね。

上尾に「まちの映画館」をつくる会

代表:佐藤 光敏さん

電話:070(5571)6483

(担当:兵藤さん午後6時～9時)

会員募集中!

「元気になって」人形をつくり病院や学校に寄贈

上尾キワニス・ドールを創る会

「キワニスドール」は、長さ約40センチ、重さ50グラムの目も鼻もない真っ白な小さいお人形。病気で入院していたり、養護学校に通っていたりする子どもたちに贈り、安心感を与えたり、医師が治療の説明をするときなどに使います。

同会のメンバーは現在7人。月に一度、当センターに集まりキワニスドールづくりをしています。白い布を規程



【キワニス・ドールづくりをしている会員】

の大きさに裁断して、ミシンで縫った人形型の生地に、綿を詰めて縫い合わせます。均等に綿を詰めるのが難しいそうで、“すくっとした素直な形”になるよう心がけているそうです。センターが会員同士の交流の場にもなっています。

平成22年秋のスタートからこれまでに68体を完成させ、埼玉キワニスクラブを通じて、県内の病院や看護学校などに寄贈しました。贈られた人形は、子どもたちが顔や服を描いて遊んだり、手元に置いてかわいがったり、手術室に抱いて入ったりします。

代表の原典子さんは「手づくりのお人形は個性的で、癒しになります。子どもたちに元気になってもらえればうれしいです」と話していました。

上尾キワニス・ドールを創る会

代表:原 典子さん

電話:048(771)4484

会員募集中!

地球温暖化防止に一役 ～廃食用油をBDFに再資源化～

アブセック・アッピーリサイクルの会

「平成23年度協働のまちづくり推進モデル事業」に採択された「アブセック・アッピーリサイクルの会」の「廃食用油のバイオディーゼル燃料化構想」。廃食用油を市内の飲食業者から回収して、バイオディーゼル燃料（BDF）に加工し、市のごみ収集車を活用してBDFの性能を調査する実証実験を行いました。

廃食用油は、量や質などを考慮し、7事業者から月



【廃食用油からBDFへの加工を紹介する岩見田会長(右)と樋口豊さん】

約200リットルを有価物として回収。熊谷市内の業者に加工を委託し、ディーゼルエンジンを搭載した市のごみ収集車を使って燃焼状態を調べました。

量産ディーゼル車の構造を変えずにBDFが使用できることの検証に重点を置き、燃焼状態の確認、燃料系統部品の損傷が発生しないことなど6項目について約3か月間試験。ディーゼルスモーク(ばい塵)の約7割削減を確認したほか、課題となった潤滑油の希釈化は年1回の点検時のオイル交換で実用できることが分かりました。

会長の岩見田紘さんは「廃食用油の回収体制が確立でき、BDFがディーゼル車に使用できることを確認しました。今後は廃食用油の回収を希望する事業所に声をかけ、この活動が市に根づくよう努力したいです。地球温暖化防止に寄与するために、普及、有効活用を進めたいですね」と約8か月にわたる実証実験の成果と今後の抱負を話してくれました。

市の計画や主要施策、市職員が説明 ～市政講座を開催～

当センターは1月から2月にかけて、市民を対象に、市職員が市の計画や主な施策などを説明する「上尾市協働のまちづくり市政講座」を開催しました。いずれの回も定員を上回る応募があり、質疑も活発に行われました。

講座は、総合計画や福祉、震災対策、多文化共生などテーマ別に担当する市職員が計画書や写真などを使って説明。1回に2講座ずつ開く全5回のシリーズで、受講者らはメモを取るなど熱心に耳を傾け、市の計画

や施策に対する理解を深めました。

終了後のアンケートには、「行政の生の声を聞き、市の



取り組みが分かった」「上尾の5年、10年先の計画、構想が見えるようになった」などの声が寄せられました。

市民活動支援センター本年度事業計画について

現在、事業を検討中のため、詳細については今後紹介します。

①協働のまちづくり推進モデル事業

23年度に引き続き、協働のまちづくりの模範となる事業を募集します。

②(仮称)上尾駅前市民塾事業

地域密着型の新しい学び合いの仕組みを発信します。学びたい気持ちを持った人が集まり、市民が塾生になり講師にもなる、“教え学び合う場”をつくります。



ポイント解説 Q&A

Q. 市民活動団体と市の協働による効果は何ですか？

A. 以下の効果が挙げられます。

- ①市民の行政への参画を促進することにより、市民の意見を反映した施策が実施されます。多くの市民が行政に参画することにもつながります。
- ②既存事業の必要性や市の役割を見直すことにより、真に必要とされる市民サービスの創出や職員の意識改革につながります。
- ③専門性や柔軟性など市民活動団体の特徴を市の事業に入れることにより、効果的で質の高いサービスが提供されます。
- ④市民活動団体が自発的に地域課題解決やまちづくりに取り組むことにより、地域社会に責任を負う気持ちが強まり、自治意識や課題解決能力が高まります。その結果、地域コミュニティの活性化につながります。

イベント ボランティア掲示板

ストレス対処法講習会 受講者募集！

講習会「ストレスに潰れない方法」を開催します。

日時：5月から12月までの毎月第3日曜日

午後1時半から4時半まで

会場：上尾市市民活動支援センター 会議室

参加費：2000円(テキスト代を含む実費)

問合せ：NPO法人救急法&メンタルヘルス研究会

浅見自生さん＝048(721)8135

後援：埼玉労働局、上尾商工会議所、上尾市

第3回キズナクッキング参加者募集♪

英語で楽しくゼリーをつくり、ラッピングして笑顔とともにデイサービスあおいそらへお届けします。

日時：4月22日 午後12時45分から

会場：市コミュニティセンター内調理室

参加：事前申込先着順、参加費800円

問合せ：一般社団法人セーフティネット

清水さえ子さん＝048(773)7898

編集後記

春爛漫。みなさんもサイクルマップや観光マップを手に、上尾の散策に出かけてみてはいかがでしょうか♪

桜の季節は、出会いや別れの季節でもあります。次回から(貴)の代わりに(照)が編集に加わります。引き続きよろしくお願ひします。(貴)(秀)(麻)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています！

発行 上尾市

編集 上尾市市民活動支援センター



開館日：火～日 午前9時～午後9時（日曜は午後5時）まで

休館日：毎週月曜、土・日を除く祝日、年末年始

電話：048(778)1810 FAX：048(778)1820

メール  : s53500@city.ageo.lg.jp

ホームページ：<http://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>

【案内図】



情報誌タイトル「むすびん」は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつきたいという思いを込めています。